

下水道事業統合による費用削減効果*

佐藤 英司[†]

2012年1月

概要

本研究は、下水道の事業統合に伴う費用削減効果を測定した。1999年から2009年までの下水道事業者データを用いて、まず資本を一定とした短期費用関数を推定した。次に推定された短期費用関数から資本に対する要素需要関数を求め、推定された短期費用関数に代入し長期費用関数を得た。導出された長期費用関数から規模に関する収益性を計算してみたところ事業統合による費用削減効果は5%弱となり、市町村合併に伴う下水道事業統合では、下水道事業の効率化は限定的であったことが示された。

キーワード: 下水道, 事業統合, 長期費用関数

JEL Classification: L32, L95

*論文執筆にあたって岡田羊祐教授（一橋大学）から有益なコメントを頂いた。記して深く感謝申し上げたい。一橋大学グローバル COE プログラム「社会科学の高度統計・実証分析拠点構築」より経済的支援を受けている。記して感謝申し上げます。

[†]一橋大学大学院経済学研究科博士課程。Address: 〒186-8601 東京都国立市中 2-1. Phone: 042-580-7767. E-mail: ed072002@g.hit-u.ac.jp.